

## 千葉県緑化推進委員会の研修会「竹材の利活用」で竹柵作りを紹介

### NPO法人こびすくらぶ



(公社)千葉県緑化推進委員会からの依頼を受けて、3月11日に開催された「竹材の利活用」という研修会で、こびすくらぶが実践している竹柵(こびすでは防護柵と呼称)の製作方法を、兵藤副会長、中嶋初代会長、中務さんの3人が講師となり、参加者の皆さんに実技指導させていただきました。



実習は、緑化推進拠点施設の屋外の一画にて実施されましたが、最初は2人掛りで4.3mの長い竹を4つに割り、割った竹の節を鉋で落として竹柵の材料作りから始めました。



続いて1m間隔に穴を掘り、かけやで丸杭を打ち込んで支柱を立て、高さ並びを揃えて準備が出来たら、割った竹を丸杭の間を前後互い違いに渡して竹柵の形を整えていきました。最後は、竹のつなぎ目が表側から見えないつなぎ方を説明して実践してもらいました。





**NO.5** 森林整備によって大量に発生する竹材を利活用することは出来ないものか。NPOが具体的に実践されている先進的な事例を取り上げ、この課題に向き合ってみました。

- 内容：竹材の利活用
- 日時：H31/3/11（月）
- 場所：袖ヶ浦市長浦  
緑化推進拠点施設
- 人数：参加者29人、スタッフ13名
- 指導：NPO法人竹もりの里  
NPO法人こびすくらぶ
- 協力：ちば里山センター



無煙炭化炉によるポラス竹炭製作



完成した竹炭の様子を調べる



NPOによる竹の利活用の取組み



4つに割った竹を交互に織む竹柵



ゴミ投棄防止にも効果がある

**第三期・県民参加によるみどりの再生事業 平成30年度 実績集**（発行 2019年3月）  
 〒299-0265 袖ヶ浦市長浦祐2号580-148  
 県民参加によるみどりの再生事業実行委員会事務局（公益社団法人 千葉県緑化推進委員会）  
 TEL0438-60-1521 FAX0438-60-1522 <URI> <http://www.c-green.or.jp> <E-mail> [saisei@c-green.or.jp](mailto:saisei@c-green.or.jp)

この日の研修会のテーマは「竹材の利活用」ということなので、県内で活動している2つのNPO法人による実践例が紹介されました。午前中は、NPO法人「竹もりの里」の皆さんによる「無煙炭化炉によるポラス竹炭製作」の講習と実演があり、とても興味深く拝見させていただきました。

こびすくらぶによる「竹柵作り」の実習は午

後から実施、初めての体験に参加者の皆さんも交替で熱心に実践されていました。

（上図は、公益社団法人 千葉県緑化推進委員会発行の第三期・県民参加によるみどりの再生事業 平成30年度実績集から、研修会「竹材の利活用」のページを転記。） (ks)